

高所作業車 事故防止システム

2つの新システムが登場！

挟まれ防止システム
挟まれまセンサー LiDAR



転倒防止システム
バックダンサ

高所作業車による挟まれ事故防止!

挟まれまセンサー LiDAR

高所作業車での作業時、誤作動によってバケットと構造物の間に作業員が挟まれる事故を防止するために開発した「挟まれまセンサー LiDAR」。安全性を向上させるさまざまな機能を搭載しています。

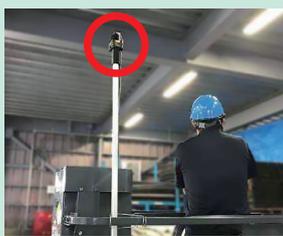
センサー範囲内に障害物を検知すると
緊急停止

高所作業車のバケットに取り付けたセンサーに作業エリアを設定。そのセンサー範囲内に障害物を検知すると緊急停止します。

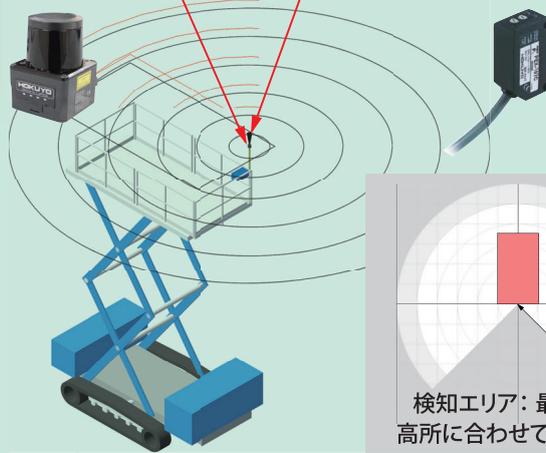


天井の突起物もしっかり捉える
2D-LiDARセンサー

「LiDAR」は対象物までの距離はもちろん、位置や形状まで正確に検知できるのが特長の測域センサーです。突起物があるようなデコボコした天井にもしっかり対応します。



測域センサー 真上は赤外線センサーで検知



検知エリア: 最大5m
高所に合わせて設定可能

ほとんどの高所作業車に
設置可能

セッティングはバケットにセンサーポールを1本取り付けるだけ。
ほとんどのバケットサイズに対応する汎用性の高さも特長です。

ポールもワンタッチで固定



※本システムは、高所作業車を使用した作業時、誤操作によってバケットと構造物の間に作業員が挟まれる事故を未然に防ぐことを支援するもので、事故を確実に回避するものではありません。
※本システムは、極端な高温多湿・悪天候時には、機能が正常に作動しない恐れがあります。
※現場の状況、障害物の形状によっては、機能が正常に作動しない恐れがあります。
※作業車は、常に自らの責任において周囲の状況を把握の上、過度に本システムに依存しないでください。
※本システム搭載機械を使用し、発生した事故等の責任は負いかねます。
※本システム搭載機械の作業者には、上記を十分に説明し、安全に配慮してください。

高所作業車のバック等の移動時の転倒事故を防止！

バックダンサ

挟まれ事故と同様に現場で多発しているのが、高所作業車のバック等の移動時、段差や傾斜に気づかずに滑落・転倒してしまう事故。そうした事故を未然に防ぐために開発したのが「バックダンサ」です。

センサー検知距離は30cm程度

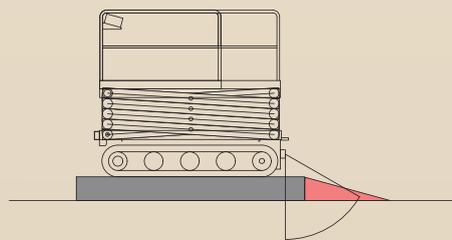


段差や傾斜を検知すると
アラート通知



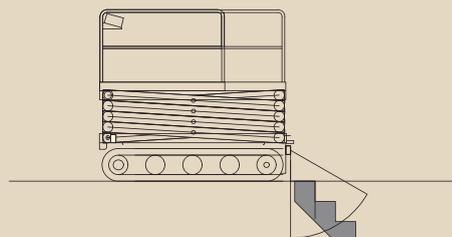
傾斜

リアルセンスカメラで距離を常時測定。
段差越えの場合も床面の変化を検知してアラート通知



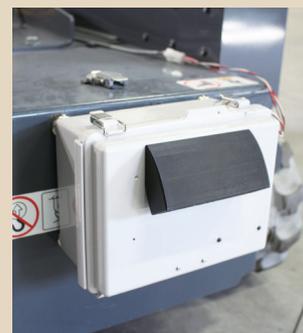
段差

自車が段差に差し掛かると床面の変化を検知して
アラート通知



カメラは マグネット式の簡単設置

リアルセンスカメラは、マグネット固定式の簡単設置
です。機種を選ばずさまざまな高所作業車に取り付け
ることができます。



- ※本システムは、搭載した機械の事故を未然に防ぐことを支援するもので、事故を確実に回避するものではありません。
- ※本システムは、極端な高温多湿、高輝度下や雨、霧、雪等悪天候による視認性の悪い状況やカメラが汚損している場合、監視機能が正常に作動しない恐れがあります。
- ※運転者は、常に自らの責任において周囲の状況を把握の上、安全運転義務を履行し過度に本システムに依存しないでください。
- ※本システム搭載機械を使用し、発生した事故等の責任は負いかねます。
- ※本システム搭載機械の運転手には、上記を十分に説明し、安全に配慮してください。

高所作業車による挟まれ事故防止！

挟まれまセンサー LiDAR

本製品は、高所作業車使用時の挟まれ事故および接触事故を防止するため、バケットにセンサーポールを取り付けて安全性の向上を図ります。



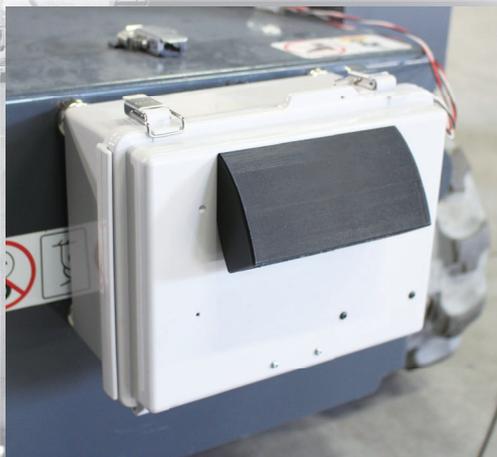
特長

- センサー範囲は最大5mまで設定可能
- 突起物があるデコボコの天井にも対応する測域センサー
- 簡単なセッティングでほとんどの高所作業車に取付可能

高所作業車のバック等の移動時の転倒事故を防止！

バックダンサ

本製品は、高所作業車がバック等で移動する際の転倒事故および滑落事故を防止するため、機体後方にセンサーカメラを取り付けて安全性の向上を図ります。



特長

- 対象との距離を認識し、正確な3D情報を取得するリアルセンスカメラ搭載
- リアルセンスカメラはマグネット固定式
- センサー検知距離は30cm程度

kanamoto

株式会社カナモト

ニュープロダクツ室

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7 浜松町Kビル

TEL 03-5408-5605 FAX 03-3431-6730